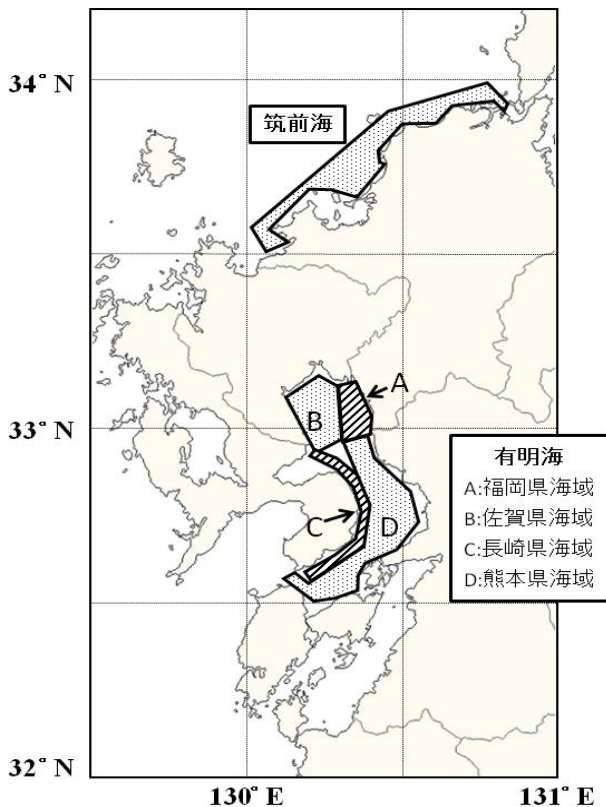


平成24年度 筑前海及び有明海各県海域における秋季海況の見通し

－ 別表の水産関係機関が検討し独立行政法人水産総合研究センター
西海区水産研究所がとりまとめた結果 －

今後の見通し(平成24年10月～11月)のポイント



(1) 筑前海

水温は、「平年並み～高め」で推移する。
塩分は、「平年並み～低め」で推移する。

(2) 有明海

水温は、「平年並み～高め」で推移する。
塩分は、「平年並み」で推移する。

有明海

A:福岡県海域
B:佐賀県海域
C:長崎県海域
D:熊本県海域

問い合わせ先

独立行政法人水産総合研究センター 西海区水産研究所 業務推進部

担当：與世田、岡

電話：095-860-1600、ファックス：095-850-7767

当資料のホームページ掲載先URL

<http://abchan.job.affrc.go.jp/>

<http://snf.fra.affrc.go.jp/>

平成 24 年度 筑前海及び有明海各県海域における秋季海況の見通し

平成 24 年度第 1 回対馬暖流系アジ・サバ・イワシ長期漁況海況予報会議 生産力分科会（2012 年 9 月 27 日開催）において各参画機関より報告された、平成 24 年度秋季（2012 年 10 月～11 月）の筑前海及び有明海各県海域における海況の見通しは以下の通りです。

なお、この見通しは、九州北部地方の気象の 3 か月予報（福岡管区气象台 9 月 25 日発表）及び各県海域における 8 月～9 月の海況の経過をもとに予想したものです。

海域	項目	秋季海況の見通し
筑前海	水温	平年並み～高めで推移する
	塩分	平年並み～低めで推移する
有明海 (福岡県海域)	水温	平年並み～高めで推移する
	塩分	平年並みで推移する
	DIN	平年並みで推移する（ただし、植物プランクトンの増殖により減少する可能性も考えられる）
有明海 (佐賀県海域)	水温	平年並み～高めで推移する
	塩分	平年並みで推移する
	DIN	平年並みで推移する（ただし、植物プランクトンの増殖により減少する可能性も考えられる）
有明海 (長崎県海域)	水温	平年並み～高めで推移する
	塩分	平年並みで推移する
有明海 (熊本県海域)	水温	平年並み～高めで推移する
	塩分	平年並みで推移する
	DIN	平年並みで推移する（ただし、植物プランクトンの増殖により減少する可能性も考えられる）

DIN: 溶存態無機窒素

参 画 機 関

福岡県水産海洋技術センター研究部	長崎県総合水産試験場
福岡県水産海洋技術センター 有明海研究所	熊本県水産研究センター
佐賀県有明水産振興センター	(取りまとめ機関) 独立行政法人 水産総合研究センター 西海区水産研究所